

核兵器のない世界へのメッセージ in 広島 「もう一つのアメリカ史」 オリバー・ストーン&ピーター・カズニックさんと語ろう

広島は6日 グリーンアリーナで

8月6日の原水爆禁止2013年世界大会-広島(ヒロシマデー集会)には、米アカデミー賞を2度受賞し、NHK-BS1で放映中の「もうひとつのアメリカ史」が好評を博しているオリバー・ストーン監督と、アメリカン大学のピーター・カズニック教授が参加。被爆地から核兵器のない世界へのメッセージを送ります。

その他にも、非同盟運動、人道的アプローチでイニシアチブをとる各国政府の代表や、それに対応する世界の市民社会の代表も総結集。2010年NPT(核不拡散条約)再検討会議が全会一致で合意した「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことを実行に移させるために、国際的な行動計画が議論されます。

世界大会実行委員会は、多くの人びとに参加を広げるためにヒロシマデー集会参加の特別措置として一般1500円、学生・高校生1000円の日参加費を設けました。

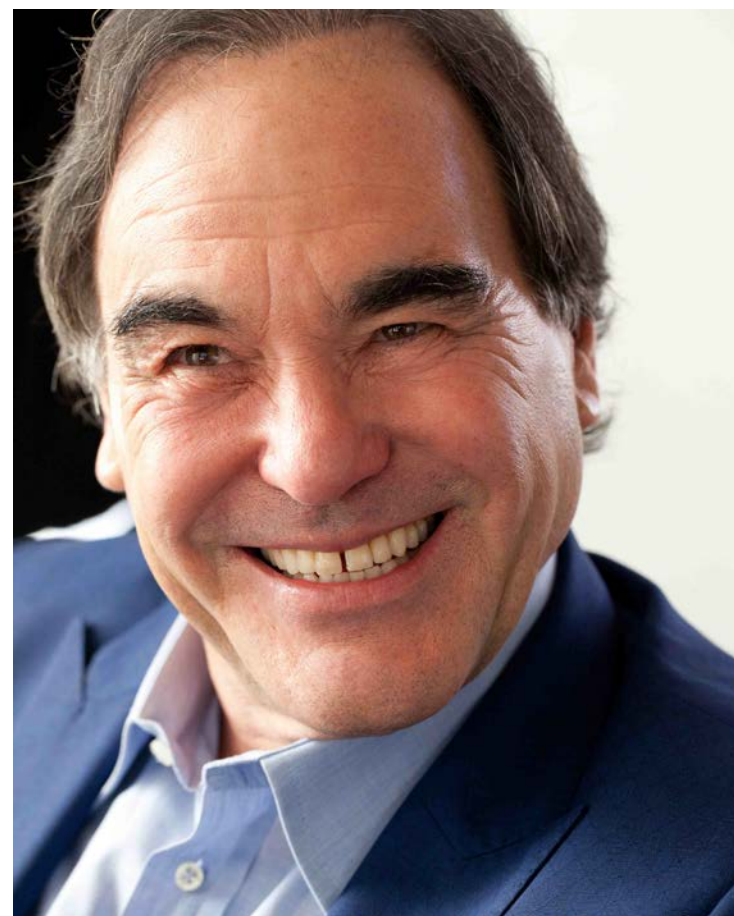
世界とつながり、手ごたえを実感できる集会にぜひご参加下さい。

- ◆世界大会 - 広島 (ヒロシマデー集会) 概要 (案)
- ◆日時: 8月6日 (火) 13:00~15:30
- ◆会場: 広島県立総合体育館グリーンアリーナ
- ◆参加費: 一般1500円、学生・高校生1000円
- ◆内容 (企画中): 開会宣言、市長・被爆者あいさつ、主催者報告、海外代表スピーチ、特別企画「核兵器のない世界へのメッセージ in 広島 オリバー・ストーン&ピーター・カズニックさんと語ろう」、全国代表スピーチ

◆問合せ: 原水爆禁止世界大会実行委員会
Tel.03-5842-6035 / Fax.03-5842-6033
公式サイト: <http://www.antiatom.org/>



ピーター・カズニック教授
アメリカの歴史学者。米スミソニアン宇宙航空博物館で1995年、原爆投下が広島にもたらした被害と惨状にはまったく触れずにB29爆撃機エノラ・ゲイを展示したことに抗議し、アメリカン大学で会議を開催



オリバー・ストーン監督

ベトナム戦争の帰還兵としての自身の経験をもとにつくられた映画『プラトーン』、『7月4日に生まれて』、『JFK』をはじめ数々の名作を世に送り出し、2度のアカデミー賞に輝いた巨匠